

平成24年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	北大西洋条約機構 (NATO) 信託基金拠出金 (任意拠出金)		担当部局	欧州局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度開始		担当課室	政策課		課長 倉光 秀彰		
会計区分	一般会計		施策名	VII-2 国際機関等を通じた経済及び社会分野に係る国際貢献 / VI-2 国際機関等を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第三項		関係する計画、通知等	NATO事務局又はリード国からの要請				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	NATOが中央アジア・コーカサス地域等において実施している小型武器廃棄、武器弾薬管理、対地雷廃棄等の事業やアフガニスタンにおいて実施しているアフガニスタン治安部隊支援に関する事業への拠出を行うことにより、中央アジア・コーカサス地域、アフガニスタン等の平和及び安定に寄与するとともに、NATO及び関係諸国に対し、我が国の平和構築分野における貢献を広くアピールする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	NATOは、信託基金の枠組みを利用して、中央アジア・コーカサス地域等において、小型武器廃棄、武器弾薬管理、対地雷廃棄等の事業を実施し、紛争予防、テロリストへの武器等の流出防止、地域の安定化及び平和の構築に寄与しているほか、アフガニスタンにおいて、同国の治安維持を担うアフガニスタン治安部隊を強化するための事業を実施し、国際社会全体の課題であるアフガニスタンの治安の改善に貢献している。我が国は、中央アジア・コーカサス地域及びアフガニスタンにおける平和構築事業に高い実績及び経験を有するNATO及び関係諸国と緊密に連携することにより、我が国単独では支援困難な分野において貢献を行うことが可能となっている。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	14	11	10	8	6	
		補正予算	1,199	2,237	1,780	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	—	
	計	1,199	2,248	1,790	8	6		
	執行額	1,199	2,248	1,790	—		—	
執行率 (%)	100	100	100	—		—		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	【成果目標】 ①21年度当初:不発弾処理チーム育成, ②21年度補正:医療機材, ③22年度当初:爆発物処理訓練, ④22年度補正:ワクチン購入, ⑤23年度当初:爆発物処理訓練, ⑥23年度補正:識字プログラム 【成果実績】 ①21年度当初:育成チーム数, ②21年度補正:医療機材購入額(円), ③22年度当初:訓練コース受講者数, ④22年度補正:ワクチン購入額(円), ⑤23年度当初:訓練コース受講者数, ⑥23年度補正:識字プログラム受講者数 (※1)本年4月にプログラムが開始したばかりであるため「—」と記載した。 (※2)平成24年度については、具体的にいかなる案件に拠出するか検討中。		成果実績		①1 ②1,199	③66 ④2,237	⑤66 ⑥-(※1)	(※2)
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	NATO信託基金への拠出		活動実績 (当初見込み)		2	2	2	(※2)
単位当たりコスト	895,100,000(円/1事業あたり)		算出根拠	平成23年度拠出額合計/事業数合計				
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	事業費	8	6	任意拠出金のうち優先事項を踏まえて減				
	計	8	6					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	NATO信託基金のもとで実施されている平和構築に関する事業(不発弾の処理チームの育成等)は、民間団体が実施することは困難。また、平和構築は我が国が重視する国際貢献の分野であり、優先度が高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	NATOが実施する複数の事業の中から、我が国の外交政策に合致し、かつ、我が国支援のレジリエンスを確保できる事業を選定して拠出を行っている。また、NATO側から定期的に事業報告書を受領し、事業の進捗状況等を確認している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	NATO信託基金への拠出により、我が国が事業を実施することが困難な地域や単独では実施困難な規模の大きな事業を行うことが可能となっている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	我が国のレジリエンスを高めるため、我が国が拠出したプロジェクトに関する広報をプロジェクトの実施地等において、より一層積極的に行っていく必要がある。また、我が国の外交政策に合致し、かつ、我が国の支援による成果物が十分活用される案件を選定するよう引き続き十分留意する。
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善		・拠出額減額	
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
縮減		任意拠出金のうち優先事項を踏まえて減	
	補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0143	平成23年行政事業レビュー	89